

第3回設備分会総会

国労水戸

働き続ける職場に

11月22日、第3回国労水戸地本設備分会総会が開催しました。

黒澤副委員長の司会で始まり、関内委員長が議長の任に就きました。

埴地本委員長のあいさつ、一般経過、運動方針案、予算案について提起し総会を行ってきました。

関内委員長挨拶から、合理化に歯止めをかけ、多くの国労を勝ち取り、安全で安心して働ける労働条件の確立を目指していきます。

に議論を進め、仲間の声に依拠した労働条件改善、組織拡大に全力を挙げます。
班活動の活性から次世代に引継ぎ、機関運動を担う仲間作りが重要です。
組合員の雇用、生活・家族を守る団結を大事にしていきます。
組合員の発言から、夜間作業、連夜作業で



身心共に疲れている。
エルダー社員は賃金が減額、同じ仕事なのにプロパーと賃金の差がある。
超勤しても高齢者給付金とその分減るので仕事をしても損していると感じる。
線閉担当を一人でやるようになったので不安である。
業務を通じて周りの仲間と話をしている、

国鉄労働組合
水戸地区本部
水戸市三の丸
3丁目1-1
029-221-4008
発行責任者 塙 正人
編集責任者 坂下 司

声かけて

仲間とTUNAG

拡大へ

保存休暇が年休消化してからでないと使用できない。
列車遅延、見合わせなど、いろいろな支障事故が起きている。
坏書記長から、来年からセカンドキャリア制度が導入、職場を良くしていかないと働けない実態にあります。
アンケート調査の実施から議論の場を作ろうと集約しました。
JESS
年末手当回答
国労東日本本部はJESSに対し、3・2ヶ月+10万円の要求を申し入れてきました。
11月11日に交渉、16日に回答が示されました。
物価高分の回答を期待したが、会社は中間

決算が赤字である。賃上げの分、昨年より平均支給額は上がっている。
一時金に家族手当を含ませる。JR東日本との受託契約金のアップの努力してほしい。
離職者の防止や生活できる賃金、要員の確保、休日増などについて、組織強化・拡大によって要求の実現に近づきます。

JESS年末手当回答

基本給月額×2.70ヶ月
(昨年と同月数)

支払い予定 12月4日(木)

国労水戸地区本部ホームページ

<https://nrumito04.wixsite.com/kokuromito>

国 労 水 戸

検索

QRコード⇒

